



【新幹線定期報告】

令和2年6月17日
新幹線事業対策室

1. 概況 (九州新幹線西九州ルートの進捗)

令和2年5月末時点での工事進捗および用地進捗状況は下記のとおりとなっている。

○工事進捗状況 (武雄温泉・長崎間) (R2.5月末時点)

区分	進捗状況					備考
	県別	工種	工事延長 (km)	完成延長 (km)	完成率	
土木工事	佐賀県	トンネル	9.0	9.0	100%	トンネル9本 全て貫通・完成
		明かり	8.8	8.7	99%	
		合計	17.8	17.7	99%	
	長崎県	トンネル	32.0	32.0	100%	トンネル22本 全て貫通・完成
		明かり	17.2	16.3	94%	
		合計	49.2	48.3	98%	
	合計	トンネル	41.0	41.0	100%	トンネル31本 全て貫通・完成
		明かり	26.0	25.0	96%	
		合計	67.0	66.0	98%	
建築工事	駅舎工事	新大村駅	鉄骨組立、外壁などを施工中			
		諫早駅	鉄骨組立が完了し、外壁、内装、屋根などを施工中			
		長崎駅	7月に駅舎の鉄骨組立に着手予定			
	その他	新幹線設備が入る施設や大村車両基地における建築工事を実施中				
軌道工事	レール敷設はルート全体で約24km、約37%が完了(長崎県内は約24%が完了)					
電気工事	変電所等の電気施設工事や、トンネルや高架橋等に架線やケーブル等を設置する工事を実施中 (ルート全体で約22%が完了)					
機械工事	諫早駅のエスカレーターの土台設置や大村車両基地内の車両洗浄装置の設置工事に着手					
大村車両基地	造成工事が終わっており、基地内の建物の建築工事を実施中 レール敷設工事や、電気施設工事、機械設置工事なども順次実施中					

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※土木工事における「明かり」とは、高架橋・橋りょう・路盤の区間のことである。また、完成延長とは、トンネルは覆工完了長、高架橋・橋りょうはスラブコンクリート完了長、路盤は施工基面完了長としている。
 ※電気工事の完成率は、設備の設置が完了した率を示しているが、最終的には諸試験の合格をもって、工事完了となる。
 ※前回からの更新箇所を朱書きとしている。

○用地取得実績 (長崎県内) (R2.5月末時点)

長崎県全体	東彼杵町	大村市	諫早市	長崎市	全体
取得予定面積 (地上権設定含む)	7.7 ha	33.8 ha	18.9 ha	10.2 ha	70.5 ha
取得済面積 (地上権設定含む)	7.6 ha	33.6 ha	18.8 ha	10.0 ha	70.1 ha
進捗率	99%	99%	99%	98%	99%

※鉄道・運輸機構からの情報をもとに、当室にて整理したものであり、四捨五入により計が合わない場合がある。
 ※買取予定面積は、用地丈量、設計、協議の進捗に伴い変更を行う。

2. 入札公告

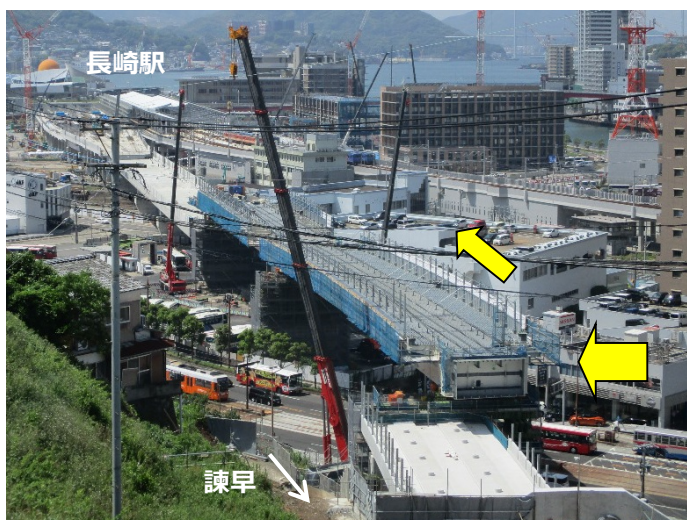
令和2年5月16日から6月15日までに、委託1件(両県にまたがるもの1件)の入札公告が行われた。

3. 宝町橋りょうの架設

長崎市宝町バス停付近で国道 202 号をまたぐ宝町橋りょうについては、国道上に送り出された橋桁を線形に合わせた所定の位置に移動させる作業が、6月9日と15日の夜間に行われた。

現在の橋桁は、高い位置で送り出された高さにあるため、引続き、6月26日～7月11日^(※)の間で、のべ8日間にわたり国道の夜間全面通行止め規制を行いながら、橋桁を所定の高さに降下する作業が行われる。

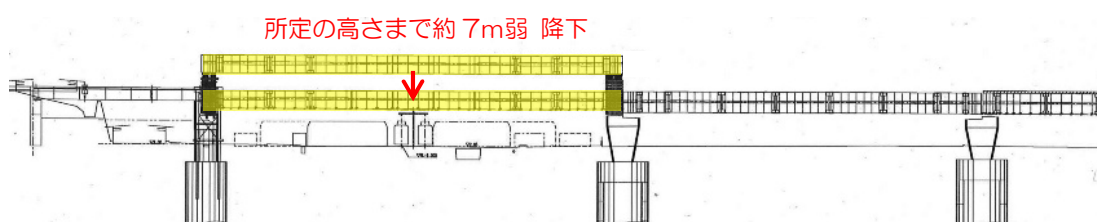
(※) 先月の新幹線定期報告でお知らせした日程から変更あり。



移動前の状況 (R2.5.19 撮影)



移動後の状況 (R2.6.16 撮影)



6月26日～7月11日に行われる降下作業